

Corporate identity

世界中の人々から
常に必要とされる企業を創る

2022年11月期 第2四半期
決算補足説明資料

株式会社トゥエンティーフォーセブン

2022年7月



twenty-four seven Inc.
株式会社トゥエンティーフォーセブン

■ **新型コロナウイルス感染症対策**

■ **2022/11期 第2四半期決算概要**

■ **2022/11期 決算見通し**

新型コロナウイルス感染症対策



twenty-four seven Inc.
株式会社トゥエンティフォーセブン

24/7
Workout
トランスフォーフォーセブン
ワークアウト

24/7
ENGLISH
トランスフォーフォーセブン
イングリッシュ

新型コロナウイルス感染拡大予防策に最大限留意し、お客様に安心してトレーニングしていただけるよう、そして、従業員が安心して働けるよう取り組みを徹底したうえで、営業を継続しております。

1. 店舗トレーナーにおける徹底事項

- (1) 受付・トレーニングジム・カウンセリングルーム・更衣室・シャワー室の換気・消毒・除菌・清掃の徹底。
- (2) マシマシン・ダンベル・体組成計等、お客様が触れる器具の消毒の徹底。
- (3) 店舗内における高精度次亜塩素酸除菌水の噴霧。
- (4) 受付・カウンセリングルームの飛沫防止パネル等の設置。
- (5) 手洗い・うがい・消毒の徹底。(出社時、毎セッション、プロテイン提供等のお客様対応時)
- (6) お客様対応・受付・セッション提供時におけるマスク・フェイスガードの着用。

2. ご利用いただくお客様へのお願い

- (1) お客様と従業員の安全確保のために、問診票の記入、マスク着用、手洗い・うがい・消毒等にご協力いただいております。
- (2) 3密（密閉、密集、密接）を回避するため、セッション予約時間、トレーナーの出勤に制限を設けさせていただいております。既にご予約済みのセッションに関しましてもお時間・担当トレーナーの変更をお願いする場合がございますので、ご了承くださいませようお願い申し上げます。
- (3) 以下の項目に当てはまる場合、お客様と従業員の安全確保のために、来店をお断りいたしておりますので、ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます。
 - ① 現在、解熱剤などを内服している。
 - ② 息苦しさ、強いだるさ、高熱などの強い症状がある。
 - ③ 発熱や咳など、比較的軽い風邪の症状が続いている。
 - ④ 嗅覚異常、味覚異常の症状がある。
 - ⑤ 現在、下痢や嘔吐の症状がある。
 - ⑥ 来店時に問診票への記入を拒否する。
 - ⑦ 直近2週間以内で、感染ルートとなりえる海外・国内への渡航、旅行、出張がある。
 - ⑧ 直近2週間以内で、感染の可能性が疑われる場所への渡航、旅行、出張等の履歴がある方との接触がある。

当社の3大コストである 「人件費(労務費)」、「広告宣伝費」、「地代家賃」を以下の通りコントロール

✓ 人件費(労務費)関連：

サービス品質を維持しつつ業務委託の比率を増加させ、費用を変動費化させることで、消費者需要に柔軟に対応

✓ 広告宣伝費：

広告出稿を戦略的にコントロールしCPAを維持

※CPAとはCost Per Acquisitionの略であり、コンバージョン1件あたりにかかった広告の費用対効果を示す指標です。
なお、当社では無料カウンセリング申込をコンバージョンとして定義しております。

✓ 地代家賃：

全店舗の店舗物件貸主に対して家賃の減額又は支払の繰り延べ交渉を実施

2022/11期 第2四半期決算概要



twenty-four seven Inc.
株式会社トゥエンティフォーセブン

24/7
Workout
トウェンティフォーセブン
ワークアウト

24/7
ENGLISH
トウェンティフォーセブン
イングリッシュ

24/7Workout関連

2Q	✓	3月 :	24/7Workout本厚木店	新規OPEN
			24/7Workout吉祥寺店	新規OPEN
		5月 :	24/7Workout錦糸町四ツ目通店	移転OPEN

24/7English関連

2Q ✓ 新規の出退店は無、2022年5月末English直営 3 店舗

※24/7Englishは既存店舗の統合及び閉店を進め、非対面型の新サービス「BSS英会話」のサービスに資源を集中する

● 収益性の高い物件を見極め店舗計画をより慎重に検討

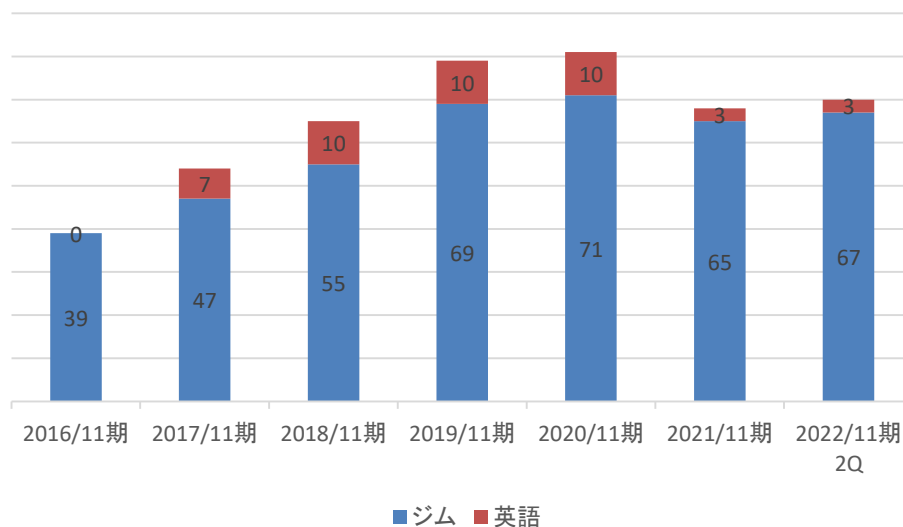
現在の地域別国内店舗網



(2022年5月末現在)

店舗出店状況

(店)



- 前期2・3Q会計期間は労務費関連の変動費化及び広告宣伝費のコントロール、地代家賃の減額交渉に努め、営業黒字に回復
- 前期4Q会計期間は2021年8-9月にコロナウイルス感染者が増加したこともあり、新規顧客の獲得が低迷し売上高が減少
- 当期1・2Q会計期間はコロナウイルス感染症拡大もあり、新規顧客の獲得が低迷し売上高が減少

(百万円)	2021/11期				2022/11期	
	1Q 会計期間	2Q 会計期間	3Q 会計期間	4Q 会計期間	1Q 会計期間	2Q 会計期間
売上高	1,356	1,429	1,448	1,222	1,084	1,124
売上原価	708	685	703	662	601	583
売上総利益	647	745	744	560	483	541
売上総利益率	47.7%	52.1%	51.4%	45.8%	44.6%	48.1%
販売費及び一般管理費	739	717	623	668	680	657
営業利益又は営業損失(△)	△92	28	121	△107	△196	△116
営業外収益	0	6	0	0	2	4
営業外損失	-	-	-	-	-	-
経常利益又は経常損失(△)	△91	34	121	△107	△194	△112
経常利益率	△6.7%	+2.4%	+8.4%	△8.8%	△17.9%	△9.9%
特別利益	-	-	1	-	-	70
特別損失	0	10	35	0	31	7
税引前四半期純利益又は損失(△)	△92	23	87	△107	△226	△48
四半期純利益又は損失(△)	△86	9	60	△120	△285	△58

- 前年4,5月は店舗の臨時休業を実施していたため業績が悪化している
- 当期2Q累計期間は労務費関連の変動費化及び広告宣伝費のコントロール、地代家賃の減額交渉に努め、売上総利益率及び経常利益率は改善

(百万円)	2020/11期 2Q累計期間	2021/11期 2Q累計期間	比較	
			前年同期比	
			差異額	差異率
売上高	2,785	2,208	▲577	▲20.7%
売上原価	1,393	1,184	+209	+15.0%
売上総利益	1,392	1,024	▲368	▲26.4%
売上総利益率	50.0%	46.4%		▲3.6pp
販売費及び一般管理費	1,457	1,337	+120	+8.2%
営業損失(△)	△64	△312	▲248	▲387.5%
営業外収益	6	6	+0	+0.00%
営業外損失	-	-	-	-
経常損失(△)	△57	△306	▲249	▲436.8%
経常利益率	△2.0%	△13.9%		▲11.8pp
特別利益	-	70	+70	-
特別損失	11	32	▲21	▲190.9%
税引前四半期純損失(△)	△68	△274	▲206	▲302.9%
四半期純損失(△)	△77	△343	▲266	▲345.5%

※ + : 利益に対して有利、▲ : 利益に対して不利

(百万円)	2021/11期		2022/11期	増減額
	(参考)2Q末	(参考)4Q末	2Q末	
流動資産	2,119	2,120	1,624	△496
現金及び預金	1,860	1,908	1,407	△501
売掛金	64	35	45	+10
商品	68	55	59	+4
貯蔵品	13	14	16	+2
未収還付法人税等	0	0	0	+0
その他流動資産	113	106	95	△11
固定資産	1,624	1,524	1,431	△93
有形固定資産	1,097	1,089	1,041	△48
無形固定資産	152	123	100	△23
投資その他の資産	374	310	290	△20
資産合計	3,743	3,644	3,057	△587
流動負債	1,359	1,308	1,042	△266
買掛金	13	2	17	+15
未払金	193	184	134	△50
未払費用	185	180	159	△21
未払法人税等	40	61	39	△22
前受金	733	665	610	△55
引当金(返金負債を含む)	71	88	64	△24
資産除去債務	43	4	0	△4
その他流動負債	77	122	16	△106
固定負債	292	303	327	+24
資産除去債務	292	303	303	+0
その他	0	0	31	+31
負債合計	1,652	1,612	1,376	△236
株主資本	2,091	2,032	1,680	△352
純資産合計	2,091	2,032	1,680	△352

(百万円)	2021/11期	2022/11期	増減額
	(参考)2Q末	2Q末	
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期純利益または税引前当期純損失 (△)	△68	△ 274	△206
減価償却費	73	68	△5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△28	△ 24	4
売上債権の増減額 (△は増加)	△6	△ 10	△4
未収消費税等の増減額 (△は増加)	108	0	△108
前受金の増減額 (△は減少)	△45	△ 55	△10
未払消費税等の増減額 (△は減少)	63	△ 113	△176
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	116	△ 39	△155
その他	14	△ 7	△21
営業活動によるキャッシュ・フロー合計	229	△ 454	△683
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△32	△ 37	△5
無形固定資産の取得による支出	△42	0	42
その他	△6	△ 10	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	△80	△ 48	32
財務活動によるキャッシュ・フロー			
ストックオプションの行使による収入	15	1	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	15	1	△14
現金及び現金同等物の増減額	163	△ 501	△664
現金及び現金同等物の期首残高	1708	1906	198
現金及び現金同等物の期末残高	1860	1407	△453

2022/11期決算見通し



twenty-four seven Inc.
株式会社トゥエンティフォーセブン

24/7
Workout
トウェンティフォーセブン
ワークアウト

24/7
ENGLISH
トウェンティフォーセブン
イングリッシュ

2022年11月期の業績予想は見通しが立ち次第発表させていただきます

本資料開示時点において、新型コロナウイルス感染症第7波が急拡大すると予想されており、これによる消費者行動の予測は不確実であるため、業績予想を行うことは困難な状況であります。また、景気の先行きについても依然として不透明な状況が続いております。

以上から、2022年11月期の業績予想については、現時点において合理的な業績予想の算出を行うことが困難であるため未定としております。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

- 当資料は当社の業績及び経営戦略等に関する情報の提供を目的としており、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。
- 当社の将来における事業内容や業績等は、様々な要因により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があります。

＜お問い合わせ先＞

株式会社トゥエンティフォーセブン
財務経理部

03-6432-4916

corporate_ir@247group.jp